

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和7年 6月30日

島根県知事 丸山達也 殿



提出者

住 所 島根県大田市温泉津町井田イ945-2

氏 名 瓦百景株式会社 温泉津工場

代表取締役 芝尾 宜秀

電話番号 0855-66-0111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物
6
処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	瓦百景株式会社 温泉津工場
事業場の所在地	島根県大田市温泉津町井田イ945-2
事業の種類	粘土かわら製造業 (2131)
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日

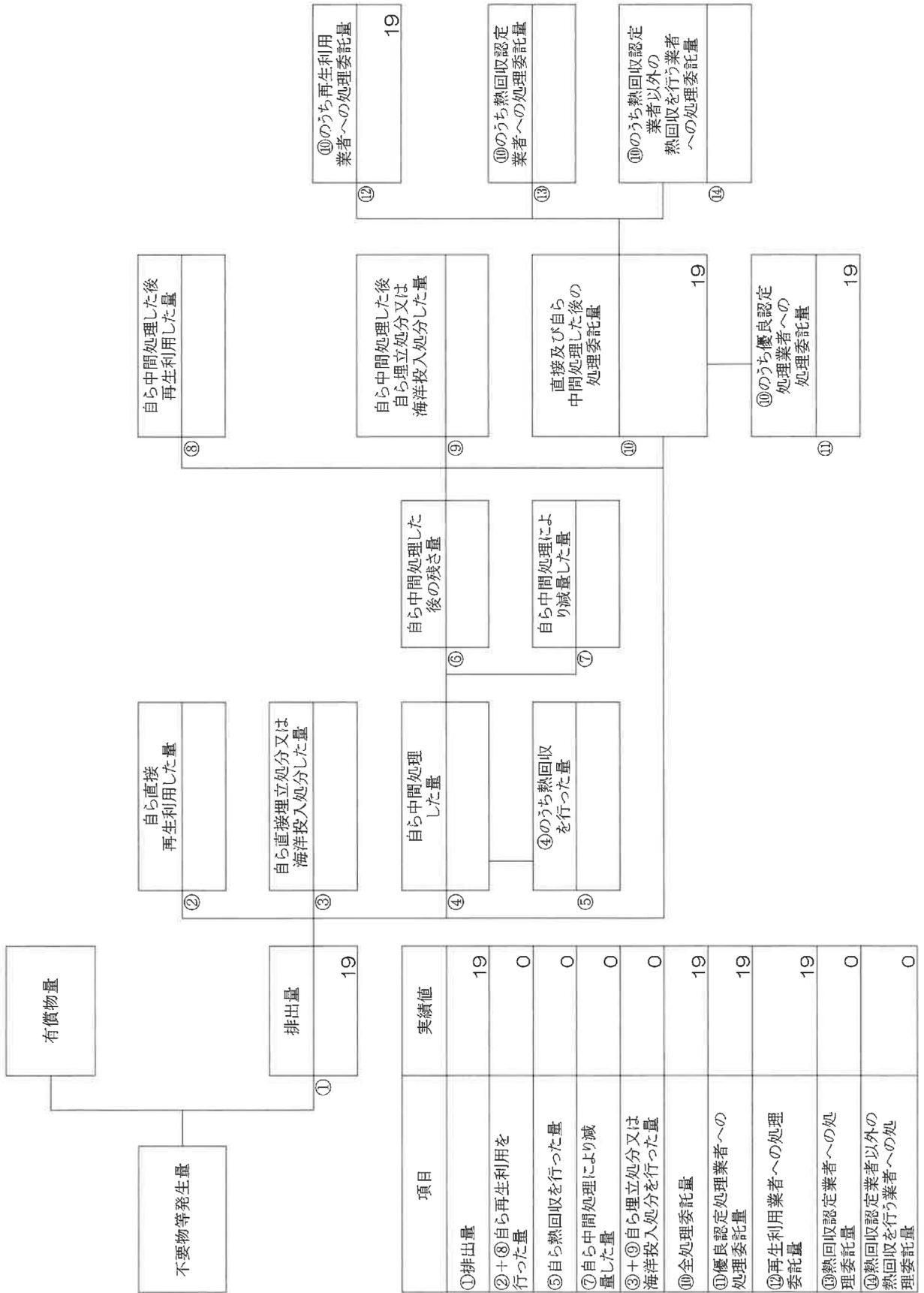
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	3400t	全処理委託量	50t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	3350t	優良認定処理業者への処理委託量	5t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への処理委託量	50
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者への処理委託量	0t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

※事務処理欄

計画の実施状況

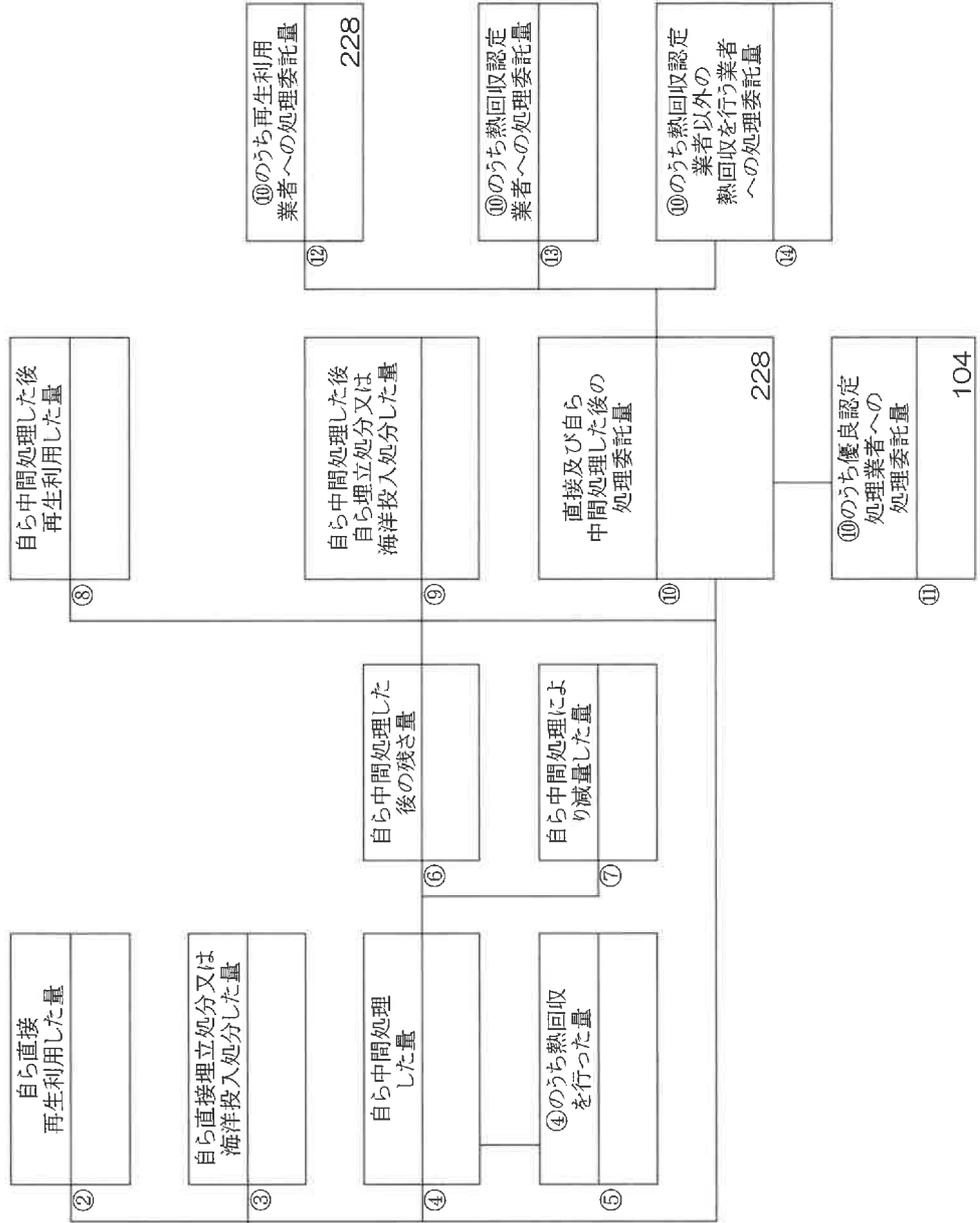
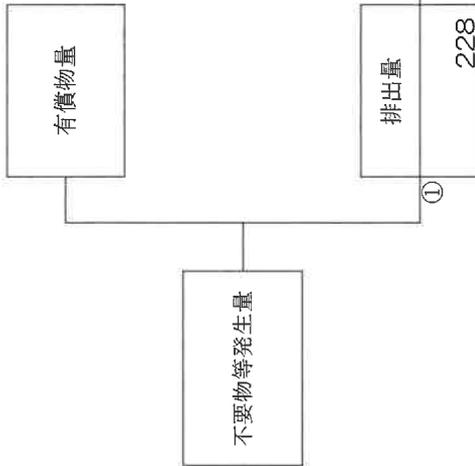
(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック)



項目	実績値
①排出量	19
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	19
⑩優良認定処理業者への処理委託量	19
⑨再生利用業者への処理委託量	19
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0
⑨熱回収認定業者以外の処理委託量	0

(産業廃棄物の種類：木くず)

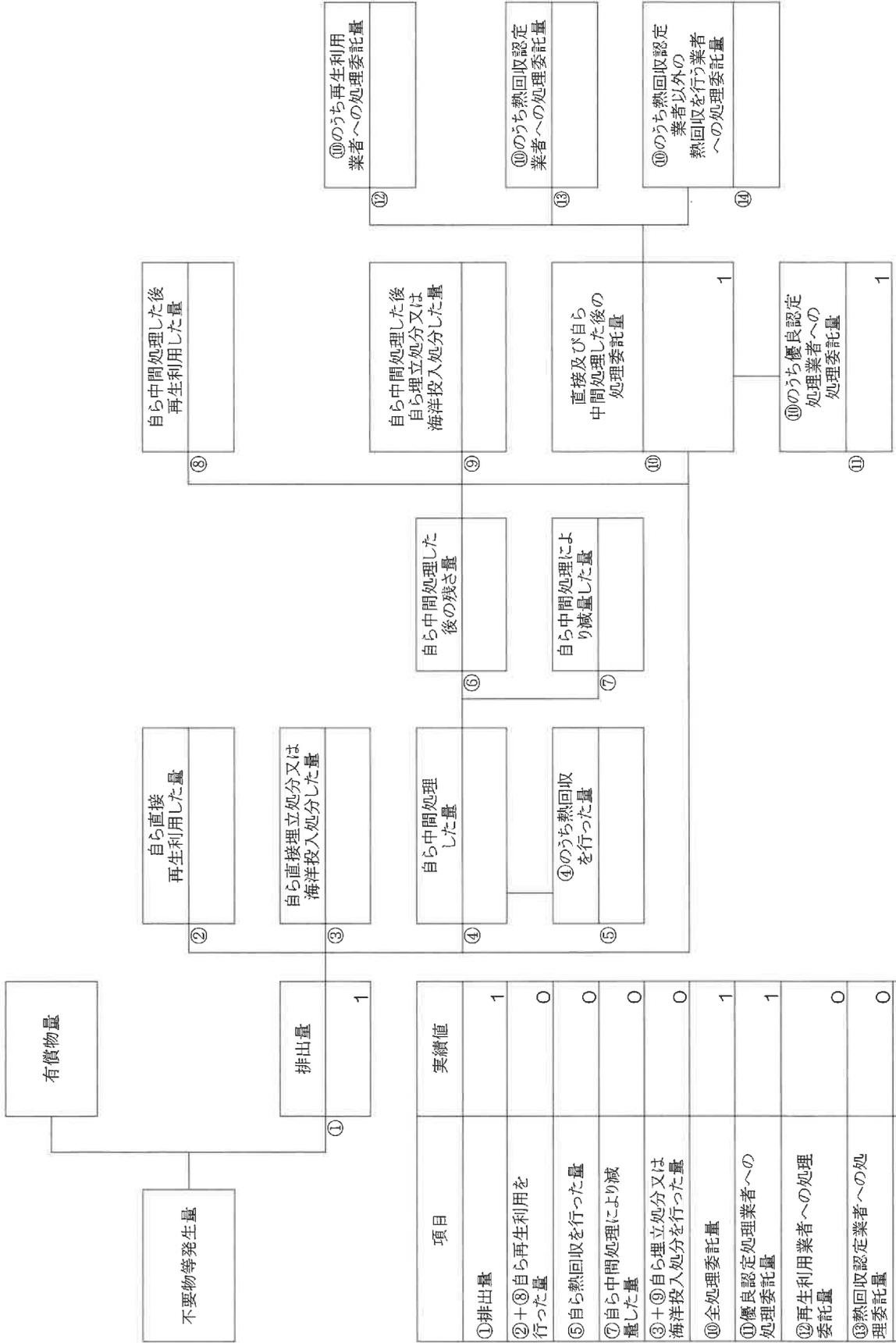
計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	228
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	228
⑩優良認定処理業者への処理委託量	104
⑩再生利用業者への処理委託量	228
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量	0

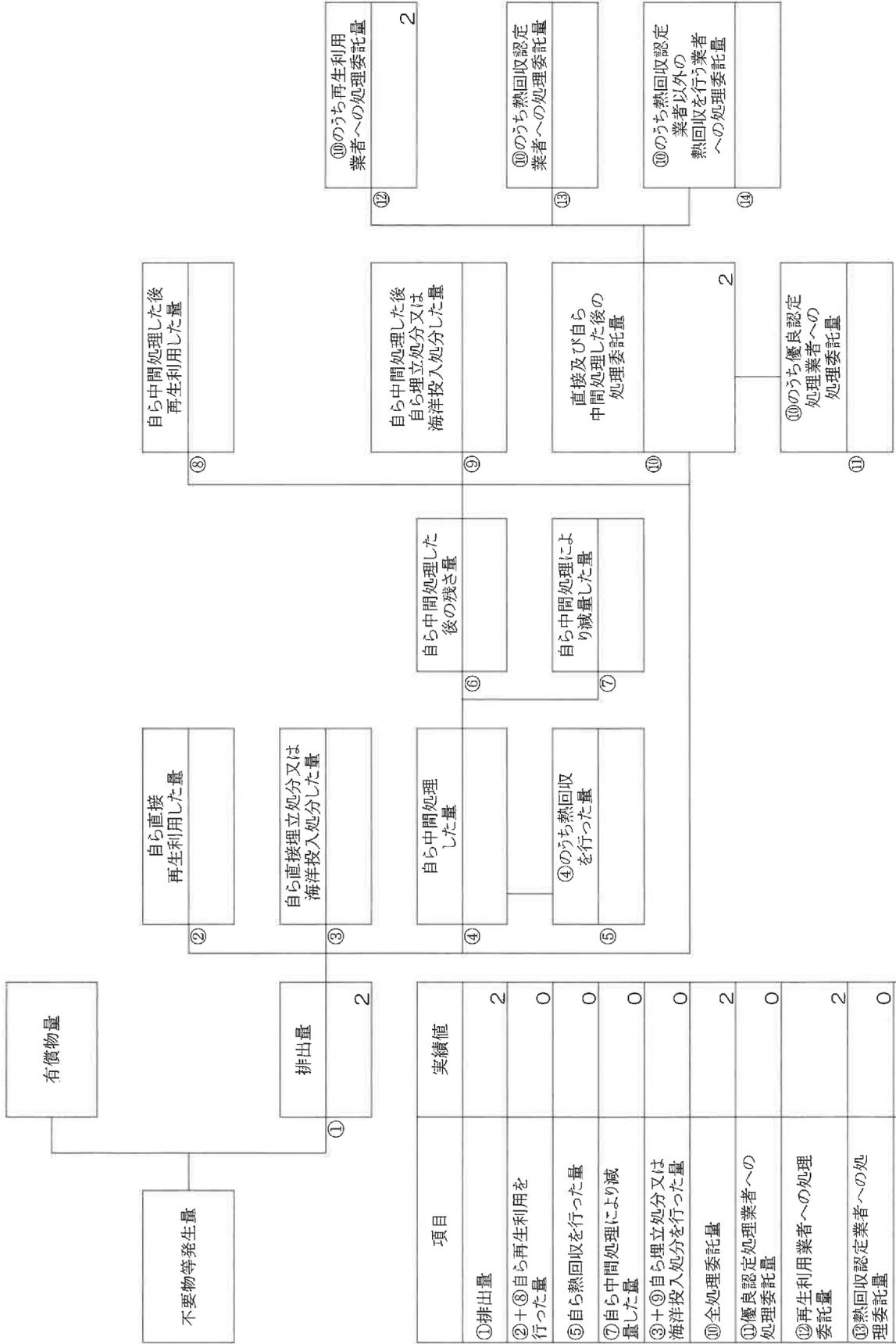
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：燃殻)



項目	実績値
①排出量	1
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1
⑩優良認定処理業者への処理委託量	1
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の業者へ行う業者への処理委託量	0

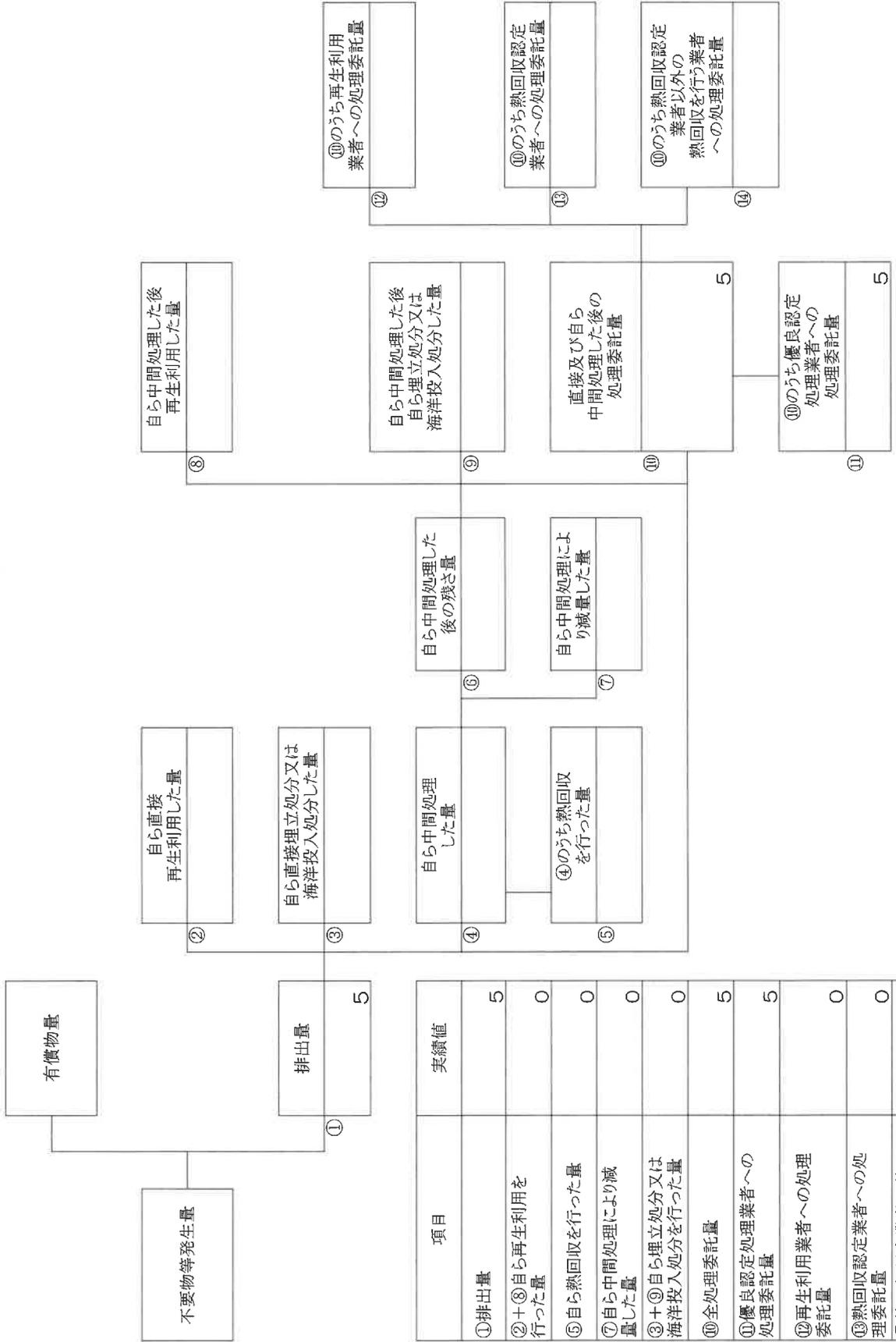
計画の実施状況
(産業廃棄物の種類：金属くず)



項目	実績値
①排出量	2
②+⑧自らが再生利用を行った量	0
⑤自らが熱回収を行った量	0
⑦自らが中間処理により減量した量	0
③+⑨自らが埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	2
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0
⑩再生利用業者への処理委託量	2
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0
⑩熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量	0

(産業廃棄物の種類： ゴムくず 廃タイヤ)

計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	5
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	5
⑩優良認定処理業者への処理委託量	5
⑩再生利用業者への処理委託量	0
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0
⑩熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。

【 参考資料 】 産業廃棄物処理計画実施状況報告書の入力用シート

産業廃棄物の種類 名称	①排出量 (t)	計 画 の 実 施 状 況										⑩優良認定処理業者 への処理委託量(t)		
		②自ら直接 再生利用した量 (t)	③自己直接焼立 処分又は焼却投 入処分した量 (t)	④自ら中間処理 した量 (t)	⑤④のうち 熱回収を行った量 (t)	⑥自ら中間処理 した後の残さ量 (t)	⑦自ら中間処理 により減量した量 (t)	⑧自ら中間処理 した後の再生利用 した量 (t)	⑨自ら中間処理 した後自ら焼却処 分又は海洋投入 処分した量 (t)	⑪直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 (t)	委託先による区分 ⑫ = ①-②-③-④+⑤-⑥-⑦-⑧-⑨ = ⑩+⑪+⑫+⑬+⑭			
											⑬再生利用業者への 処理委託量(t)	⑭熱回収認定業者 熱回収業者への処理委託量 (t)	⑮熱回収認定業者以外の 熱回収業者への処理委託量 (t)	⑯その他の処理業者 への処理委託量(t)
陶磁器くず(廃瓦)	1,404			1,404			1,404			1,404	0			
廃プラスチック	19										19			19
木くず	228										228			104
汚泥	345									345	345			
廃油	0									0				
燃殻	1									1				1
ガラスくず	0									0				
金属くず	2									2			2	
がれき類	34									34				34
ゴムくず	5									5				5
合計	2,029	0	0	1,404	0	1,404	0	1,404	0	6,34	6,34	0	0	168

599
594